

10 清川二丁目プロジェクトの推進にあたって

清川二丁目プロジェクトは、台東区都市計画マスタープランに掲げる北部地域の将来像「人々が共生し住み働き続けられる便利なまち」の実現に向け、地域の活性化を図るための重要なプロジェクトです。

基本構想の策定にあたって実施した区民アンケートや意見交換会等では、多くの方から、長年の課題であった清川二丁目用地の活用を一日も早く進め、まちの魅力と活力の向上につなげてほしいとの声が寄せられました。

こうした声にしっかりと応えていくために、多世代交流拠点となる新たな公共施設や民間施設、清掃車庫等の整備に向けて、引き続き、地域の住民や町会等の関係団体、民間事業者等、多様な主体と連携・協働を図りながらプロジェクトを推進します。

また、北部地域の将来像の実現に向けたまちづくりの方向性として、区では「地域産業や生活利便機能の誘致等による地域の魅力と利便性の向上」、「子育て世帯をはじめとする多様な世代が誇りと愛着を持ち、安心して暮らし続けられる住環境の形成」、「地域資源を活かした賑わいの創出や地域コミュニティの活性化」等を掲げています。

今後は、この方向性に基づく取組みに加え、北部地域における交通アクセスの向上、新たな人の流れや多様な地域資源との回遊性の創出等により、多世代交流拠点や民間施設と、周辺的生活利便機能の連携を図り、このプロジェクトによって生み出される賑わいと活力を、地域に広く波及させ、区全体の活性化へとつなげていきます。

新たな施設が、活気と賑わいに満ちたまちや暮らしを実現するための契機となり、多くの区民に「まちが元気になった」、「暮らしやすくなった」、「このまちに住んで良かった」と感じてもらえるよう、引き続き事業効果を最大限に高めるための議論を重ね、効果的・効率的にプロジェクトを推進していきます。